

最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote

2025年 **10月25日(sat)・26日(sun)** J:COM 北九州芸術劇場 中劇場

【作・演出】 ケラリーノ・サンドロヴィッチ

【出演】
大倉孝二
咲妃みゆ 山西惇 音尾琢真 矢崎広 須賀健太
清水葉月 土屋佑壱 武谷公雄 浅野千鶴 王下貴司 遠山悠介
安井順平 菅原永二 犬山イヌコ 緒川たまき 高橋恵子

【演奏】
鈴木光介 向島ゆり子 伏見螢／細井徳太郎 関根真理 関島岳郎

ドン・キホーテとカラフルメリィ

いつか舞台でやりたいと考えていた文学はいくつかあって、セルバンテスの「ドン・キホーテ」もそのひとつだった。
いかれた爺さんの冒険譚だ。劇構造は、20代の頃に書いた、「カラフルメリィでオハヨ」という芝居に近いものになるような気がする。
やはりいかれた爺さんが、少年だった頃の姿で、仲間たちと共に病院を脱走しようとする話だった。
今回はもっとずっと荒涼とした、とりとめのない話になると思うが、
「死」を身近にしている老人の、妄想と現実を描くという点で共通している。
人間、思春期にあっては、やりたい事とやれる事の落差が大きい。
無論どの年齢においても落差は大きく、歳をとると、単に落差に対する諦念が増すだけで、それを我々は成熟と呼んでいるのかもしれない。
そう考えると、本作も「カラフルメリィ〜」も、いかれていることは間違いないが、
成熟できない爺さんの話でもあるのだ。

ケラリーノ・サンドロヴィッチ

STAFF

【振付】小野寺修二【映像】上田大樹【音楽】鈴木光介【美術】松井るみ
【照明】関口裕二【音響】藤本純子【衣装】伊藤佐智子【ヘアメイク】川端富生
【演出助手】相田剛志【舞台監督】福澤諭志
【宣伝美術】榎本太郎【宣伝写真】江森康之【宣伝衣装】伊藤佐智子【宣伝ヘアメイク】川端富生

10月 25 26
土 日
12:30 ● ●
18:00 ● ●

《チケット料金》(全席指定・税込)
一般：8,800円 ユース：4,500円 ティーンズ：1,500円
(25歳以下・要身分証提示) (13～19歳、要身分証提示、枚数限定)

※未就学児入場不可
※託児あり(有料・定員有・要予約 093-562-2655 / 公演初日の7日前まで受付)

《チケット一般発売》2025年9月14日(日)
《チケット取扱い》
▶北九州芸術劇場
オンラインチケット(劇場HP)
窓口：リバーウォーク北九州5階 Q-station 内(平日11:00～18:00 土日祝10:00～18:00)
電話：093-562-8435 (12:00～17:00 土日祝を除く)
▶響ホール 事務室(9:00～17:00)
▶チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード532-396)
▶ローソンチケット <https://l-tike.com> (Lコード83418)

《お問い合わせ》J:COM 北九州芸術劇場 093-562-2655 (10:00～18:00) <https://q-geki.jp>

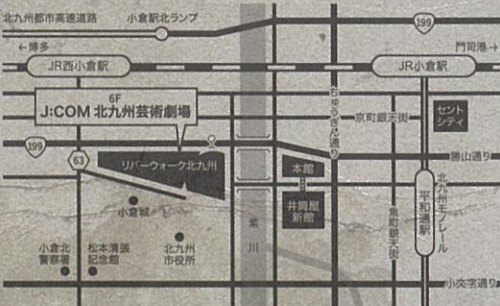
企画制作：KAAT 神奈川芸術劇場
主催：(公財)北九州市芸術文化振興財団
共催：北九州市

THE LAST REMAKE OF DON QUIXOTE <TOUR>

KANAGAWA 9月14日(sun)～10月4日(sat) KAAT 神奈川芸術劇場<ホール> TOYAMA 10月12日(sun)・13日(mon) オーバード・ホール 大ホール OSAKA 11月1日(sat)～3日(mon) SkyシアターMBS

J:COM北九州芸術劇場

【JR】JR 小倉駅より徒歩約15分。JR 西小倉駅より徒歩約10分
【バス】西鉄バス「室町・リバーウォーク前」もしくは「西小倉駅前」下車
【空港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約33分
【乗用車】北九州都市高速「小倉駅北」から約5分。「大手町」から約6分
リバーウォーク北九州(40分/¥200)ほか周辺駐車場をご利用ください。
公演時劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。





〔作・演出〕 ケラリーノ・サンドロヴィッチ

最後のドン・キホーテ THE LAST REMAKE of Don Quixote

2025年10月25日(sat) 12:30・18:00・26日(sun) 12:30

J:COM 北九州芸術劇場 中劇場